# 第4章 結婚支援のための施策

# 基本目標 1

# 気運づくりの推進

地域社会が一体となって、未婚の男女の結婚を応援する気運づくりを推進していきます。

#### 基本施策1

家族による気運の醸成

#### 【現状と課題】

ライフスタイルの変化に伴い、家族間でも結婚に対する意識の違いが生じています。 このような状況の中、家族間においても結婚に関する意識の違いを理解して、子ど もたちの結婚を応援する気運の醸成が必要です。

#### 【取組の方向】

家族が、子どもたちとともに将来の人生設計を描けるよう、情報提供や機会づくりに 取り組んでいきます。

- ①情報提供の充実
- ②家族による結婚応援の環境づくり

#### 【具体的事業】

①「結婚に関する情報の収集、提供の充実」

家族、子どもたちが、結婚の理解や人生設計づくりができるように、結婚に関する 新しい情報の収集や提供の充実を図っていきます。

- ◇結婚に関する国や研究機関の調査報告書、レポート、書籍などの収集及び提供
- ◇市広報誌や市ホームページによる情報提供
- ◇マスコミなどを通じたPR活動
- ② 「結婚に対する気づきや理解を深める機会づくりの推進、充実 |

結婚をテーマとするシンポジウムやセミナーなど、結婚に対する気づきや理解を深めるための機会づくりを検討していきます。

- ◇親・子世代を対象としたシンポジウムやセミナーの開催
- ◇親・子世代に向けた結婚支援冊子による情報提供
- ◇市広報誌や市ホームページによる情報提供
- ◇マスコミなどを通じたPR活動

### 基本施策2 企業や団体による気運の醸成

#### 【現状と課題】

未婚の男女の多くが、長時間労働や雇用形態の変化などにより、理想的な結婚相手 と巡り合うチャンスが少なく、また、将来の結婚に対し悩みや不安を抱えています。

このような状況の中、地域の企業や団体においても職場内において結婚を応援する 気運の醸成が必要です。

#### 【取組の方向】

地域の企業が、職場内の未婚の男女の結婚を応援していけるような環境の整備に取り組んでいきます。

- ①企業や団体、行政との連携による結婚応援活動の充実
- ②「企業内結婚サポーター」の新規登録の推進、連携強化
- ③「ワーク・ライフ・バランス」の推進

#### 【具体的事業】

①「企業、団体、行政との連携による結婚応援活動の推進」

企業や団体、行政との連携強化により、結婚応援活動の活性化を推進していきます。また、結婚応援活動に協賛する企業、団体などを表彰する本市独自の制度の創設も検討していきます。

- ◇結婚応援のポスター、パンフレットによるPR活動
- ◇結婚応援に協賛する企業、団体などの募集、表彰(新設)
- ②「企業内結婚サポーターの新規登録の推進」

栃木県(とちぎ結婚支援センター)では、企業又は団体等内での結婚相談や「とちぎ結婚支援センター」が行う結婚支援事業の情報提供活動などをボランティアで行っていただける方を「企業内結婚サポーター」として募集しています。

本市における結婚支援活動の充実のために、「企業内結婚サポーター」の登録を呼び掛け、連携強化を目指します。

- ◇「企業内結婚サポーター」登録の呼び掛けポスター、チラシによるPR活動
- ③「ワーク・ライフ・バランス」の推進

本市における結婚支援活動の充実のため、ワーク・ライフ・バランスに向けた企業、団体などの取組を積極的に支援する体制づくりを進めるとともに、連携強化を図ります。

◇ワーク・ライフ・バランス推進のポスター、パンフレットによるPR活動

#### 基本施策3 :

#### 地域における気運の醸成

#### 【現状と課題】

現在、未婚の男女の多くが将来の結婚を望んでいますが、結婚生活に対する不安や 出産、子育てに不安を持つ男女も多く見受けられます。

このような状況の中、地域社会が一体となって、未婚の男女の結婚について関心を持ち、結婚を応援する地域づくり、地域における結婚応援の気運の醸成が必要です。

#### 【取組の方向】

地域社会が関心を持って、未婚の男女の結婚を応援する気運の醸成に取り組んでいきます。

- ①地域社会の関心の向上
- ②結婚応援の地域づくり

#### 【具体的事業】

①「結婚に関する情報の収集、提供の充実」

地域社会が一体となって結婚を応援する気運を醸成するために、結婚に関する新しい情報の収集や提供の充実を図っていきます。

- ◇結婚に関する国や研究機関の調査報告書、レポート、書籍などの収集及び提供
- ◇市広報誌や市ホームページによる情報提供
- ◇マスコミなどを通じたPR活動
- ② 「結婚応援に向けた幅広い啓発活動の推進」

地域社会が関心を持って、未婚の男女の結婚を応援する気運を醸成していくために、結婚を始め、出産や子育てなどのライフイベントの理解が深まる機会の提供、機会づくりを進めていきます。

- ◇結婚、出産、子育てをテーマにしたセミナーやシンポジウムの開催
- ◇結婚応援に向けたパンフレットによる情報提供
- ◇市広報誌や市ホームページによる情報提供
- ◇マスコミなどを通じたPR活動

# 基本目標 2 ひとづくりの推進

未婚の男女の結婚を支援する人と結婚を希望している人の、それぞれにおいて、ひとづくりを推進していきます。

## 基本施策1 地域結婚サポーターの充実

#### 【現状と課題】

高齢化の進展や地域コミュニティの衰退に伴って、地域内における結婚支援の機能 の低下が懸念されています。

このような状況の中、結婚を希望する未婚の男女やその家族の結婚の悩みや相談、マッチングサポートを行う「地域結婚サポーター」を増やしていくことが必要です。

#### 【取組の方向】

多くの「地域結婚サポーター」が、結婚を望む男女や家族に対し親身になって、結婚の 支援に取り組んでいきます。

- ①結婚の悩み相談に対応する「地域結婚サポーター」の充実
- ②とちぎ結婚支援センターとの連携強化

#### 【具体的事業】

①「地域結婚サポーターの新規登録の推進」

栃木県(とちぎ結婚支援センター)では、地域における結婚相談や「とちぎ結婚支援センター」が行う結婚支援事業の情報提供活動などをボランティアで行っていただける方を「地域結婚サポーター」として募集しています。

本市においても、現在8名の方が「地域結婚サポーター」として登録され、活動しています。結婚相談に迅速に対応し、マッチングをしていくためにも、より多くの「地域結婚サポーター」の新規登録の推進を図っていきます。また、「地域結婚サポーター」の貢献を表彰する本市独自の制度の創設も検討していきます。

- ◇パンフレット、ポスターなどによる「地域結婚サポーター」登録の呼び掛け
- ◇市広報誌や市ホームページによる結婚支援活動の情報提供
- ◇結婚支援活動の表彰(新設)
- ②「とちぎ結婚支援センター、地域結婚サポーターとの連携強化」 本市における効果的で効率的な結婚支援のために、「とちぎ結婚支援センター」及
  - ◇情報交換、意見交換によるネットワーク化
  - ◇「地域結婚サポーター」の研修制度などにおける連携強化

び「地域結婚サポーター」との連携強化を図っていきます。

## 基本施策2 将来のライフプランづくり

#### 【現状と課題】

結婚は人生の新たなスタートであり、出産や子育て、住まいづくりなど、様々なライフイベントが控えています。

このような状況の中、未婚の男女が自らのライフプランを描き、結婚生活や出産、子育てに対して、明るく、ポジティブな考え方を持てるようになることが必要です。

#### 【取組の方向】

若い世代の男女が、将来のライフプランを描きながら、明るく希望に満ちた生活を送れるよう、情報の提供や機会づくりに取り組んでいきます。

- ①結婚、出産、子育てなどの情報提供
- ②ライフプランの理解を深める機会提供

#### 【具体的事業】

①「結婚、出産、子育てなどに関する幅広い情報の充実」

未婚の男女が、結婚、出産、子育てなどに関して正確な知識を得ることができるために、幅広い情報の収集や提供の充実を図っていきます。

- ◇結婚、出産、子育てなどに関する最新の調査や統計データの整備、提供
- ◇市広報誌、市ホームページ、SNSによる情報提供
- ◇マスコミなどを通じたPR活動

#### ②「ライフプランなどの理解を深める機会づくりの推進、充実」

未婚の男女が、明るく前向きな自分像や将来の家族像などを描くことができるようになるために、ライフプランセミナーやシンポジウムなど、理解を深める機会づくりを検討していきます。また、未婚の男女が、自身の人生設計を描くことをサポートできる「ライフプラン・アドバイザー」の養成を促進していきます。

- ◇ライフプランセミナー、シンポジウムの開催
- ◇市広報誌、市ホームページ、SNSによる情報提供
- ◇マスコミなどを通じたPR活動
- ◇ライフプラン冊子などによる啓発
- ◇ライフプラン・アドバイザーの養成促進

#### 基本施策3 **魅力の向上(スキルアップ)**

#### 【現状と課題】

未婚の男女共に、結婚相手に対して、「相手の人柄(性格)」、「印象」や「家事や育児に対する考え方」を重要視する傾向があります。

このような状況の中、身だしなみやコミュニケーション能力の向上、基本マナーを習得できる機会づくりが求められています。また、男女共同参画やワーク・ライフ・バランスの正しい理解を通じて、相手を尊重し、心から思いやる気持ちを形成するなど、人として、社会人としての魅力を向上していくことが必要です。

#### 【取組の方向】

結婚を望む男女が、自ら積極的に魅力を磨きながら、生きがいを持って、充実した生活を送れるよう、スキルアップに取り組んでいきます。

- (1)身だしなみやコミュニケーション能力の向上
- ②男女共同参画の推進

#### 【具体的事業】

①「スキルアップや自己啓発の向上、機会の充実」

結婚を望む男女が、自信を持って積極的な婚活ができるようになるために、身だしなみやコミュニケーション能力の向上、基本マナーの習得ができる機会の提供や、新たな機会づくりを検討していきます。

- ◇恋愛塾(スキルアップセミナー)の開催
- ◇身だしなみやコミュニケーション能力の啓発冊子による情報提供
- ◇市広報誌、市ホームページ、SNSによる情報提供
- ◇マスコミなどを通じたPR活動

#### ②「男女共同参画などの理解の推進」

結婚を望む男女が、将来、お互いを尊重し、協力し合って家庭生活を送っていくために、男女共同参画やワーク・ライフ・バランスの意識づくり、学ぶことができる機会づくりを検討していきます。

- ◇男女共同参画セミナー、ワーク・ライフ・バランスセミナーの開催
- ◇男女共同参画における民間企業や団体、行政と連携強化
- ◇市広報誌、市ホームページ、SNSによる情報提供
- ◇マスコミなどを通じたPR活動

# 基本目標 3 出会いづくりの推進

本市の豊かな自然や恵まれた地域資源を生かしながら、理想とする結婚相手と巡り合える機会づくりを推進していきます。

# 基本施策1 出会いの機会に参加する気運の醸成

### 【現状と課題】

結婚を望んでいる男女に対して、出会いの機会などの支援サポートが数多く実施されています。

このような中、一人でも多くの男女に出会いの機会に参加することを呼び掛け、多く の男女が積極的に参加できる気運の醸成が必要です。

#### 【取組の方向】

結婚を望んでいる男女が、安心して出会いの機会に参加できるような気運の醸成に 取り組んでいきます。

- ①情報提供の充実
- ②出会いの機会への参加呼び掛け

#### 【具体的事業】

①「結婚に関する情報の収集、提供の充実」

地域社会が一体となって結婚を応援する気運の醸成のために、結婚に関する新しい情報の収集や提供の充実を図っていきます。

- ◇結婚に関する国や研究機関の調査報告書、レポート、書籍などの収集及び提供
- ◇市広報誌、市ホームページ、SNSによる情報提供
- ◇マスコミなどを通じたPR活動

#### ②「出会いの機会のPR活動の充実」

出会いの機会の情報提供の充実や積極的なPR活動によって、出会いを希望する 男女が、安心、信頼して、積極的に参加できる気運づくりを推進していきます。さら に、参加者同士が、「仲間」、「友達」、「絆」といった仲間意識や連携、つながりなどの意 識を持ち、出会いの機会を楽しめる気運づくりを推進していきます。

- ◇参加を呼び掛けるポスター、チラシによる情報提供
- ◇市広報誌、市ホームページ、SNSによる情報提供
- ◇マスコミなどを通じたPR活動

### 基本施策2 さまざまな出会いの機会の提供

#### 【現状と課題】

現在、理想とする結婚相手と巡り合える機会が減少しており、出会いの機会の提供を 望む声が多く存在しています。

このような状況の中、結婚を望む男女に、本市独自の魅力ある様々な出会いの機会 の提供や地域の企業や団体、行政が連携して出会いの機会づくりをしていくことが必 要です。

#### 【取組の方向】

地域の連携や地域の特性を生かした出会いの機会創出に努めていきます。

- ①豊かな自然や地域資源を生かした体験型イベントなど、出会いの機会づくり
- ②八溝山周辺地域定住自立圏の連携強化

#### 【具体的事業】

- ①[本市の自然や地域資源を生かした体験型の出会いの機会の充実][企業、団体と の連携による、新しい出会いの機会づくり」
  - ◇「那須高原 農コン」(継続)、「企業、団体など異業種交流会」(新設)、「巡り合いカ フェ」(新設)
  - ◇首都圏に居住する本市出身者を対象とした、体験ツアー(同窓会)の実施による、 Uターンの促進。
  - ◇出会いの機会づくりに協賛する企業、団体などの募集
  - ◇ポスター、パンフレットによる情報提供
  - ◇市広報誌、市ホームページ、SNSによる情報提供
  - ◇マスコミなどを通じたPR活動
- ②「八溝山周辺地域定住自立圏構想における連携」

多方面から参加者が期待できることやイベント参加を通じて地域の魅力を再発見 することが期待できることからも、栃木県、茨城県、福島県の八溝山周辺地域定住自 立圏構想における連携によるイベント開催やPR活動の強化を推進していきます。

- ◇「八溝山周辺地域定住自立圏連携婚活バスツアー」(継続)
- ◇ポスター、パンフレットによる情報提供
- ◇市広報誌、市ホームページ、SNSによる情報提供
- ◇マスコミなどを通じたPR活動

# 基本目標 4 総合的な結婚支援の推進

結婚を望む男女の夢が叶う、出会いから結婚までの一貫した支援づくり、出産や子育てなどに関する切れ目のない支援づくりを更に推進していきます。

基本施策1 結婚サポートセンターの設置

### 【現状と課題】

結婚を望む男女の要望は、出会いの機会の提供から情報提供、相談対応など、多岐 に渡っています。

このような状況の中、関連機関との連携を深めながら、出会いから結婚まで一貫したきめ細やかな支援を実施していくことが必要です。

#### 【取組の方向】

結婚を望んでいる男女が、安心して結婚サポートセンターを活用し、充実した生活を 送れるよう環境づくりに努めていきます。

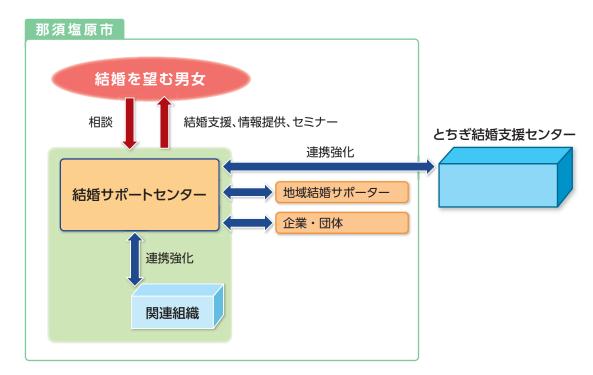
①結婚施策推進の拠点整備

#### 【具体的事業】

① 「結婚サポートセンターの設置」(新設)

結婚を望む男女が、自分の希望を叶えられるように、出会いから結婚まで一貫した支援の充実、実施を検討していきます。また、結婚を支援する環境整備の促進によって、本市における未婚率や晩婚化への対策を図っていきます。

#### 【結婚サポートセンターの概要】



- ○「結婚サポートセンター」の概要
  - ◇体 制
    - ・那須塩原市 企画部市民協働推進課
    - ・専任職員の配置
  - ◇事業内容
    - ① 結婚に関する相談、支援
    - ② 結婚に関する情報の提供
    - ③ 結婚に関するセミナー等の開催
  - ◇周知方法
    - ・広報誌、ホームページ、SNSを通じた情報発信
    - ・パンフレット、広報誌、ホームページによる婚活支援の情報提供
    - ・マスコミを通じたPR活動